

会計名 一般会計			設備整備事業				担当部	経済環境部	
款	項	目					担当課	ごみ減量推進室	
4	2	2					担当係	資源・管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	不燃物埋立場で使用する設備の維持・管理を行い、不燃物埋立場の業務を適正に遂行できる状態を維持する。				主たる内容	不燃物埋立場内で使用する設備の維持管理及び更新。		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者					事業期間	～	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
				<ul style="list-style-type: none"> プラスチック製容器包装選別・減容機交換 テレビアンテナ設置 		<ul style="list-style-type: none"> プラスチック製容器包装選別・減容機交換 トラックスケール更新 		<ul style="list-style-type: none"> 減容施設詰所設備整備 	
成果		老朽化したプラスチック製容器包装選別・減容機及びトラックスケールの交換などを行った。							
課題		不燃物埋立場の設備を計画的に更新する。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	16,676	21,114	250	合計	21,114,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	備品購入費	21,114,000 円	
		一般財源	0	16,676	21,114	250			
	職員人件費 ②		0	1,052	1,056	1,123			
	総事業費（①+②）		0	17,728	22,170	1,373			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			設備整備事業	担当部	経済環境部
一般会計				担当課	ごみ減量推進室
款	項	目		担当係	資源・管理係
4	2	2			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	一般廃棄物の適正な処理に必要な措置を講ずるよう努めることは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に定められた責務であり、必要性は高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	埋立場の設備整備によって、市民が排出する埋立ごみを効率的に処分することができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	一般廃棄物を生活環境の保全上支障が生じないうちに処分することは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に定められた義務である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	ごみの適正な処理に必要な施設の整備事業である。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
刈谷市一般廃棄物処理基本計画に基づき不燃物の選別処理の高度化・効率化を図りながら引き続き実施していく。					

会計名			施設整備事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	低炭素社会							
		施策の内容	環境意識の高揚							
	目的	県道刈谷大府線の開通にあわせて、現在の環境センターの建替え用地を地域住民の憩いの場として整備し、有効利用を図る。				主たる内容	芝生広場、駐車場及びトイレなどを整備する。（約2,800㎡）			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者					事業期間	平成26年度 ~ 平成27年度		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績			26年度実績		27年度計画	
		_____		_____			・設計委託 ・電話機移設		・整備工事 ※「環境センター周辺整備事業」にて実施	
成果		設計委託及び環境センターへの電話機移設を行った。								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		実施設計				—	—	設計完了	—	
活動指標		工事進捗率（%）				—	—	—	100.0	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	2,508	0	合計	2,507,760 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	2,268,000 円		
		一般財源	0	0	2,508	0	工事請負費	239,760 円		
	職員人件費 ②		0	0	352	0				
	総事業費（①+②）		0	0	2,860	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			施設整備事業	担当部	経済環境部
一般会計				担当課	ごみ減量推進室
款	項	目		担当係	資源・管理係
4	2	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	地域住民の憩いの場として、快適な生活の確保に寄与する必要な事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	将来整備が予定されている西側に隣接する運動広場との一体利用が見込まれ、利用の効率性がある。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	上記、必要性にもあるように市民の快適な生活の確保に寄与するものであることから妥当性は高いものである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	地域住民の憩いの場としての活用や将来整備が予定されている西側に隣接する運動広場との一体利用等市民サービスへの効果は高いといえる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
地域住民に対する広場の有効活用を検討する必要がある。					

会計名			ごみ散乱防止・減量推進事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	1								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	ごみの散乱防止及び減量の啓発を図る。			主たる内容	ごみ散乱防止推進員による啓発指導、530運動をはじめとする清掃活動の推進及びごみ減量化推進会議の開催。				
	位置づけ	関連計画	ごみ散乱防止実施計画							
			根拠法令	刈谷市空き缶等ごみ散乱防止条例						
		対象者	市民		事業期間	平成8年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B事業実績 D実績 O 実施V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		ごみ散乱防止推進員を35人委嘱（うち18人が新任）		ごみ散乱防止推進員を35人委嘱（うち12人が新任）		ごみ散乱防止推進員を35人委嘱（うち19人が新任）		ごみ散乱防止推進員を35人委嘱（うち17人が新任）		
ごみ散乱防止推進員会議・研修会の開催 年2回		ごみ散乱防止推進員会議・研修会の開催 年2回		ごみ散乱防止推進員会議・研修会の開催 年2回		ごみ散乱防止推進員会議・研修会の開催 年2回				
成果		ごみ散乱防止推進員が地域と行政とのパイプ役となりながら、各地区における啓発指導や清掃活動及び不法投棄防止に積極的に取り組み環境美化の推進が図られている。								
課題	啓発看板等の設置やごみ散乱防止のパトロールを定期に実施しているが、指標であるごみ散乱・不法投棄に関する苦情件数の目標値（60件）に達しなかった。今後ともに不法投棄防止の為の啓発は継続しなければならない。									
	指標名称（単位）				実績値			目標値		
		24年度	25年度	26年度	27年度	29年度				
成果指標	ごみ散乱・不法投棄に関する苦情件数（件）	81	100	65	60	50				
指標										
他市との比較検証	安城市、高浜市、知立市などにおいても、ごみ散乱防止や環境美化の推進を役割とした委嘱を行っている。									
C事業コスト	単位：千円	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳				
	事業費①	468	578	427	431	合計	427,496円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	140,800円		
		一般財源	468	578	427	431	需用費	286,696円		
	職員人件費②	1,415	1,403	1,408	1,497					
	総事業費（①+②）	1,883	1,981	1,835	1,928					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		26年度特定財源名称					
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			不法投棄防止監視カメラ管理事業				担当部	経済環境部			
一般会計							担当課	ごみ減量推進室			
款	項	目					担当係	減量・収集係			
4	2	1									
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	循環型社会・環境保全								
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理								
	目的	監視カメラを設置し、不法投棄等の抑止を図る。			主たる内容	監視カメラ等の設置及び維持管理					
	位置づけ	関連計画									
			根拠法令	不法投棄等監視カメラ設置要領							
		対象者	地区	事業期間	平成18年度～						
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画			
		継続設置	4箇所	継続設置	2箇所	継続設置	4箇所	改善撤去 7箇所			
新規設置		5箇所	新規設置	7箇所	新規設置	3箇所					
改善撤去		5箇所	改善撤去	7箇所	改善撤去	6箇所					
成果		不法投棄及びごみ等の排出ルール違反が常態化している場所に、監視カメラを設置し不法投棄等の抑止が図られた。									
課題		地区やごみ散乱防止推進員等との連携を密にし、また状況により捜査機関との連携も含め不法投棄等の防止活動の一層の推進が求められる。									
指標名称（単位）					実績値			目標値			
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標		監視カメラ設置による不法投棄等改善撤去箇所数（箇所）				5	7	6	7	7	
指標											
他市との比較検証	安城市においても不法投棄監視カメラの貸出設置を行っている。										
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳				
	事業費 ①		151	205	41	164	合計	41,390 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	41,390 円			
		一般財源	151	205	41	164					
	職員人件費 ②		707	701	704	749					
	総事業費（①+②）		858	906	745	913					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	26年度特定財源名称					
		26年度までの累積事業費			0						
28年度以降の事業費見込			0								

会計名			刈谷知立環境組合分担事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	市内で発生したごみを処理する役を担う刈谷知立環境組合を運営することにより、ごみの適正処理を図る。			主たる内容	刈谷知立環境組合の運営に資する事業費を知立市と分担する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	刈谷知立環境組合			事業期間	昭和41年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		分担金（刈谷市） 1,219,667千円		分担金（刈谷市） 1,127,463千円		分担金（刈谷市） 1,076,473千円		分担金（刈谷市） 1,196,028千円	
成果		分担金を適正に支出した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		1,219,667	1,127,463	1,076,473	1,196,028	合計 1,076,473,000円		
	財源	特定財源	118,785	92,337	0	0	負担金、補助及び交付金 1,076,473,000円		
		一般財源	1,100,882	1,035,126	1,076,473	1,196,028			
	職員人件費②		354	351	352	374			
	総事業費（①+②）		1,220,021	1,127,814	1,076,825	1,196,402			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			廃棄物システム管理事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	減量・収集係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	ごみステーション等管理システム及びごみ・し尿処理手数料システムを活用し、関係事務を適正かつ効率的に執行する。			主たる内容	システムの保守管理			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例						
		対象者	対象者を限定せず	事業期間	平成19年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		データ更新、システム保守管理		データ更新、システム保守管理		データ更新、システム保守管理		データ更新、システム保守管理	
成果		システムの導入により、ごみステーションの設置状況や移設経緯などの情報の共有管理及び有効活用が図られているとともに、ごみ・し尿処理手数料の徴収事務を適正かつ円滑に行うことができています。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		データ更新、システム保守管理の実施（回）			1	1	1	1	1
成果指標		ごみ・し尿処理手数料の徴収事務の適正かつ円滑な実施（回）			1	1	1	1	1
他市との比較検証		本市独自のシステムを導入している。							
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		1,995	1,681	736	1,142	合計	735,825円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	122,688円	
		一般財源	1,995	1,681	736	1,142	委託料	613,137円	
	職員人件費②		1,415	701	352	749			
	総事業費（①+②）		3,410	2,382	1,088	1,891			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			自動車購入等事業				担当部	経済環境部			
款	項	目					担当課	ごみ減量推進室			
4	2	2					担当係	資源・管理係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	循環型社会・環境保全								
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理								
	目的	老朽化した公用車を更新する。			主たる内容	業務の安全性及び円滑化を図るため、ごみ減量推進室が使用しているごみ収集車（いすゞエルフ 2t 天然ガス車）を更新する。					
	位置づけ										
	関連計画										
	根拠法令										
	対象者	市職員			事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画			
塵芥車 1台		塵芥車 2台		塵芥車 1台 トラック 1台 ブルドーザー 1台		塵芥車 1台 トラック 1台 フォークリフト 1台					
成果		必要車両を購入した。									
課題		購入後10年経過、走行距離10万km以上の車両を順次更新する。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度			
指標											
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費 ①		7,784	15,791	32,363	18,666	合計	32,362,971 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	27,415 円			
		一般財源	7,784	15,791	32,363	18,666	備品購入費	32,335,556 円			
	職員人件費 ②		354	351	352	374					
	総事業費（①+②）		8,138	16,142	32,715	19,040					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称					
		26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0									

会計名 一般会計			廃棄物システム更新事業				担当部	経済環境部			
款	項	目					担当課	ごみ減量推進室			
4	2	2					担当係	資源・管理係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	循環型社会・環境保全								
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理								
	目的	ごみステーション等管理システム及びごみ・し尿処理手数料システムを活用し、関係事務を適正かつ効率的に執行する。			主たる内容	現在使用しているOSであるウィンドウズXPのサポート期間が終了するため、サポート体制のあるOSへの移行のためのシステム更新					
	位置づけ	関連計画									
		根拠法令									
		対象者			事業期間	平成26年度 ~ 平成26年度					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画			
		_____		_____		・パソコン更新 ・ごみ・し尿処理手数料システムの移行 ・ごみステーション管理システムの移行		_____			
成果		ウィンドウズ7搭載のパソコンに更新し、ごみ・し尿処理手数料システムを移行した。ごみステーション管理システムを庁内GISへ移行した。									
課題											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度			
指標											
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	0	12,221	0	合計	12,220,588 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	109,728 円			
		一般財源	0	0	12,221	0	委託料	11,463,681 円			
	職員人件費 ②		0	0	352	0	使用料及び賃借料	107,179 円			
	総事業費（①+②）		0	0	12,573	0	備品購入費	540,000 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称					
		26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0									

会計名			ごみ収集業務事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	可燃ごみ等を分別収集し、ごみの減量やりサイクルの推進を図る。			主たる内容	○ごみの適正な分別排出の周知啓発 ○可燃ごみ、不燃ごみ、空き缶・金属類及びアルミ缶の分別収集				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、刈谷市廃棄物の減量及び適正に関する条例						
		対象者	市民及び事業者			事業期間	昭和41年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 クリーンカレンダー、ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布 ＜収集量＞ 可燃ごみ・・・26,775t 不燃ごみ・・・896t 空き缶・金属類・・・276t アルミ缶・・・89t		ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 クリーンカレンダーの作成・全戸配布 ＜収集量＞ 可燃ごみ・・・26,552t 不燃ごみ・・・854t 空き缶・金属類・・・258t アルミ缶・・・85t		ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 クリーンカレンダー、ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布 ＜収集量＞ 可燃ごみ・・・26,427t 不燃ごみ・・・789t 空き缶・金属類・・・242t アルミ缶・・・84t		ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 クリーンカレンダーの作成・全戸配布 ＜収集頻度＞ 可燃ごみ・・・週2回 不燃ごみ・・・月1回 空き缶・金属類・・・月2回 アルミ缶・・・月1～2回		
成果		ごみの収集量の抑制については、ほぼ横ばい傾向にあるが可燃ごみ（生ごみ類）については微減が図られた。								
課題		ごみの発生抑制及び適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標		ごみ処理量（t）			51,257	51,370	51,354	51,300	51,100	
指標										
他市との比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（24年度886g⇒25年度884g）は県平均（24年度767g⇒25年度762g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
C事業コスト		単位：千円	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費①	324,101	327,991	344,759	356,848	合計	344,758,743円			
	財源	特定財源	10,694	14,786	7,964	6,245	賃金	21,577,699円		
		一般財源	313,407	313,205	336,795	350,603	報償費	4,574,260円		
	職員人件費②	7,074	7,013	7,039	7,486	需用費	25,362,988円			
	総事業費（①+②）	331,175	335,004	351,798	364,334	役務費	1,225,757円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		26年度特定財源名称			委託料	291,468,710円	
26年度までの累積事業費		0		ごみ処理手数料 粗大ごみ処理手数料			使用料及び賃借料 補償、補填及び賠償金	266,829円		
28年度以降の事業費見込		0		自動車事故共済保険金収入 広告料収入			公課費	281,500円		

会計名			ガラスビン収集処理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	空きビンを分別収集処理し、ごみの減量やリサイクルの推進を図る。			主たる内容		空きビンの収集運搬及び中間処理			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民		事業期間	昭和57年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		月2回収集 収集量 693 t 処理量 797 t（資源回収所直接搬入の104 tを含む）		月2回収集 収集量 684 t 処理量 791 t（資源回収所直接搬入の107 tを含む）		月2回収集 収集量 675 t 処理量 771 t（資源回収所直接搬入97 tを含む）		月2回収集 収集量 668 t 処理量 768 t（資源回収所直接搬入100 tを含む）		
成果		ごみの発生抑制やガラスビンのリサイクルを推進し、不燃物埋立場の埋立てへの減容を図っている。								
課題		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		収集量（t）				693	684	675	668	655
成果指標		処理量（t）				797	791	771	768	755
他市との比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（24年度886g⇒25年度884g）は県平均（24年度767g⇒25年度762g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①		37,454	37,448	38,410	40,103	合計	38,410,428 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	38,410,428 円		
		一般財源	37,454	37,448	38,410	40,103				
	職員人件費②		1,415	1,403	1,408	1,497				
	総事業費（①+②）		38,869	38,851	39,818	41,600				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			ペットボトル収集処理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN概要 位置づけ	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	ペットボトルを分別収集処理し、ごみの減量やリサイクルの推進を図る。			主たる内容	ペットボトルの収集運搬及び中間処理				
	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画								
	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律								
	対象者	市民			事業期間	平成9年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO実績	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		月2回収集 収集量 277 t 処理量 311 t（資源回収所・クリーンセンター直接搬入分の4 tを含む）		月2回収集 収集量 278 t 処理量 312 t（資源回収所・クリーンセンター直接搬入分の34 tを含む）		月2回収集 収集量 264 t 処理量 298 t（資源回収所・クリーンセンター直接搬入分の34 tを含む）		月2回収集 収集量 256 t 処理量 290 t（資源回収所・クリーンセンター直接搬入分の34 tを含む）		
成果		ごみの発生抑制やペットボトルのリサイクルを推進し、ごみの排出量を減少させている。								
課題		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		収集量（t）				277	278	264	256	251
成果指標		処理量（t）				311	312	298	290	285
他市との比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（24年度886g⇒25年度884g）は県平均（24年度767g⇒25年度762g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
Cコスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①		28,107	28,339	26,843	28,567	合計	26,842,719円		
	財源	特定財源	6,356	9,544	1,847	2,646	委託料	26,842,719円		
		一般財源	21,751	18,795	24,996	25,921				
	職員人件費②		1,415	1,403	1,408	1,497				
	総事業費（①+②）		29,522	29,742	28,251	30,064				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
		26年度までの累積事業費		0		資源売却収入				
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			プラスチック製容器包装収集処理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN概要	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	プラスチック製容器包装を分別収集処理しごみの減量やリサイクルの推進を図る。			主たる内容	プラスチック製容器包装の収集運搬及び中間処理				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
	対象者	市民			事業期間	平成13年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO実績	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		週1回収集		週1回収集		週1回収集		週1回収集		
収集量 1,101 t 処理量 1,115 t（資源回収所 直接搬入の14 tを含む）		収集量 1,094 t 処理量 1,109 t（資源回収所 直接搬入分の15 tを含む）		収集量 1,088 t 処理量 1,104 t（資源回収所 直接搬入分の16 tを含む）		収集量 1,077 t 処理量 1,092 t（資源回収所 直接搬入分の15 tを含む）				
成果		ごみの発生抑制やプラスチック製容器包装のリサイクルを推進し、可燃ごみへの排出量を減少させている。								
課題		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		収集量（t）			1,101	1,094	1,088	1,077	1,056	
成果指標		処理量（t）			1,115	1,109	1,104	1,092	1,071	
他市との比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（24年度886g⇒25年度884g）は県平均（24年度767g⇒25年度762g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
Cコスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費①		62,285	61,790	66,210	68,800	合計	66,210,304円		
	財源	特定財源	21,005	15,772	26,139	17,846	委託料	66,210,304円		
		一般財源	41,280	46,018	40,071	50,954				
	職員人件費②		1,415	1,403	1,408	1,497				
	総事業費（①+②）		63,700	63,193	67,618	70,297				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
		26年度までの累積事業費		0		資源売却収入				
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			紙類回収事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・推進係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	可燃ごみの減量及びリサイクルの推進を図る。			主たる内容	不燃（資源）ごみステーションにおける紙類（新聞・雑誌・段ボール）の分別収集				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民			事業期間	平成21年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		クリーンカレンダー、ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布等による周知啓発 収集量 797 t		クリーンカレンダーの作成・全戸配布等による周知啓発 収集量 783 t		クリーンカレンダー、ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布等による周知啓発 収集量 692 t		クリーンカレンダーの作成・全戸配布等による周知啓発 収集量 657 t		
成果		ステーション収集（約2,000か所、月2回）による、排出の利便性を高め、可燃ごみに混入されていた紙類の分別排出を促進することに努めた。								
課題		可燃ごみとしての排出を減少させるため、継続的に周知啓発を進め、資源物の分別排出の徹底を図ることが求められる。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標	収集量（t）				797	783	692	657	644	
指標										
他市との比較検証	安城市では、本市と同様に紙類のステーション収集（約2,300か所）を実施している。碧南市・高浜市では、拠点回収（約100～120か所）であり、知立市では、市による収集は行っていない。									
C 事業コスト V	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費①		4,179	4,200	4,339	4,521	合計		4,339,440円	
	財源	特定財源	3,693	4,200	4,339	4,521	委託料		4,339,440円	
		一般財源	486	0	0	0				
	職員人件費②		1,415	1,403	1,408	1,497				
	総事業費（①+②）		5,594	5,603	5,747	6,018				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費			0	資源売却収入						
28年度以降の事業費見込			0							

会計名			粗大ごみ戸別収集業務事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	減量・収集係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	粗大ごみを処理場へ直接搬入できない市民に対し、有料で戸別収集を行い、ごみの減量・適正排出及びリサイクルの推進を図る。				主たる内容	粗大ごみの戸別有料収集の実施		
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
			根拠法令	刈谷市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例					
		対象者	市民			事業期間	平成3年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		週1回収集 収集個数 2,139個 収集量 56 t		週1回収集 収集個数 2,218個 収集量 63 t		週1回収集 収集個数 2,192個 収集量 60 t		週1回収集 収集量 58 t	
成果		ごみの発生抑制を推進し、排出量を減少させることができた。戸別収集の受付を専用電話により、土・日曜日でも行うとともに、粗大ごみ処理券をコンビニエンスストア等（26年度58店舗）で販売し、市民の利便性の向上を図っている。							
課題		リサイクルショップやフリーマーケットの活用などの啓発に努め、不用品の再使用の促進が求められる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		収集量（t）			56	63	60	58	58
指標									
他市との比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（24年度886g⇒25年度884g）は県平均（24年度767g⇒25年度762g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。							
C 事業コスト		単位：千円	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①	1,723	1,595	1,397	1,827	合計	1,396,852円		
	財源	特定財源	1,723	1,595	1,397	1,827	役務費	175,480円	
		一般財源	0	0	0	0	委託料	1,221,372円	
	職員人件費②	1,415	1,403	1,408	1,497				
	総事業費（①+②）	3,138	2,998	2,805	3,324				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		粗大ごみ処理手数料					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			不燃物埋立場資源回収指導事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	資源の回収拠点を北部地区に常設することにより、自己搬入の利便性を図る。				主たる内容	不燃物埋立場における資源の回収を指導する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民			事業期間	平成13年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		資源回収所回収量 799 t		資源回収所回収量 769 t		資源回収所回収量 742 t		資源回収所回収量 800 t		
成果		再利用可能な資源を回収し市民のリサイクル意識や自己搬入の利便性を高めた。								
課題		適正な分別指導の促進を更に図る。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標		資源回収所回収量（t）			799	769	742	800	900	
指標										
他市との比較検証		近隣市（安城市、知立市など）においても、資源ごみの拠点回収を行っている。								
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		8,227	8,462	8,804	8,974	合計		8,804,321 円	
	財源	特定財源	8,227	8,462	8,804	8,974	需用費		90,964 円	
		一般財源	0	0	0	0	役務費		18,792 円	
	職員人件費 ②		707	701	704	749	委託料		8,694,565 円	
	総事業費（①+②）		8,934	9,163	9,508	9,723				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0		資源売却収入						
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			紙製容器包装収集処理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	紙製容器包装を分別収集処理し、ごみの減量やリサイクルの推進を図る。				主たる内容	紙製容器包装の収集運搬及び中間処理			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
		対象者	市民			事業期間	平成16年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		月2回収集 収集量 309 t 処理量 310 t（資源回収所直接搬入の11 tを含み、誤排出の紙類10 tを除く）		月2回収集 収集量 289 t 処理量 293 t（資源回収所直接搬入の12 tを含み、誤排出の8 tを除く）		月2回収集 収集量 274 t 処理量 277 t（資源回収所直接搬入の11 tを含み、誤排出の8 tを除く）		月2回収集 収集量 260 t 処理量 263 t（資源回収所直接搬入を含む）		
成果		ごみの発生抑制や紙容器のリサイクルを推進し、可燃ごみへの排出量を減少させている。								
課題		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		収集量（t）				309	289	274	260	245
成果指標		処理量（t）				310	293	277	263	248
他市との比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（24年度886g⇒25年度884g）は県平均（24年度767g⇒25年度762g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①		7,426	7,175	7,251	7,859	合計	7,250,631円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	7,250,631円		
		一般財源	7,426	7,175	7,251	7,859				
	職員人件費②		1,415	1,403	1,408	1,497				
	総事業費（①+②）		8,841	8,578	8,659	9,356				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			犬猫等死体回収業務委託事業				担当部	経済環境部		
款	項	目					担当課	ごみ減量推進室		
4	2	2					担当係	減量・収集係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	道路等の公共用地における小動物の死体回収を迅速かつ効率的に行い、公衆衛生の保持及び環境の美化を図る。				主たる内容	小動物の死体回収業務委託			
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民		事業期間	平成19年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		回収件数 473件 うち土・日曜日、祝日及び年末の回収件数 82件		回収件数 407件 うち土・日曜日、祝日及び年末の回収件数78件		回収件数 447件 うち土・日曜日、祝日及び年末の回収件数79件		回収件数 500件		
成果		市役所閉庁日である土・日曜日、祝日等にも回収を行い、迅速な対応が図られている。								
課題		野良猫等の発生抑制が求められる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		回収件数（件）			473	407	447	500	500	
指標										
他市との比較検証		安城市、知立市などにおいても、同様の回収業務を業者委託している。								
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		2,090	1,827	2,038	2,523	合計	2,037,744 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	2,037,744 円		
		一般財源	2,090	1,827	2,038	2,523				
	職員人件費 ②		1,415	1,403	1,408	1,497				
	総事業費（①+②）		3,505	3,230	3,446	4,020				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			ごみ指定袋購入事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	可燃ごみ等の指定袋を作製し、ごみの減量・分別排出及びリサイクルの推進を図る。			主たる内容	可燃ごみ、プラスチック製容器包装及び紙製容器包装の指定袋を作製				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	刈谷市可燃ごみ等指定袋制度要領						
		対象者	市民			事業期間	平成11年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		<作製数>		<作製数>		<作製数>		<作製数>		
可燃（大）		6,745,000枚	可燃（大）	6,420,000枚	可燃（大）	7,220,500枚	可燃（大）	6,150,000枚		
可燃（小）		1,510,500枚	可燃（小）	1,233,000枚	可燃（小）	1,618,000枚	可燃（小）	1,545,000枚		
可燃（極小）		203,500枚	可燃（極小）	297,000枚	可燃（極小）	343,000枚	可燃（極小）	315,000枚		
プラ（大）		1,538,500枚	プラ（大）	1,310,000枚	プラ（大）	1,483,500枚	プラ（大）	1,395,000枚		
プラ（小）		203,500枚	プラ（小）	203,000枚	プラ（小）	301,000枚	プラ（小）	255,000枚		
紙製（大）		108,000枚	紙製（大）	192,000枚	紙製（大）	164,500枚	紙製（大）	155,000枚		
紙製（小）		25,500枚	紙製（小）	57,000枚	紙製（小）	62,500枚	紙製（小）	55,000枚		
合計		10,334,500枚	合計	9,712,000枚	合計	11,193,000枚	合計	9,870,000枚		
成果	ごみの発生抑制及び分別排出の促進により、指定袋の作製数を削減させることができた。									
課題	一層の指定袋の円滑な流通と適正な在庫管理が求められる。									
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標	作成数合計（枚）				10,334,500	9,712,000	11,193,000	9,870,000	9,870,000	
成果指標	販売数合計（枚）				11,033,000	11,966,000	9,719,000	9,870,000	9,870,000	
他市との比較検証	処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（24年度886g⇒25年度884g）は県平均（24年度767g⇒25年度762g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。									
C 事業コスト 建設事業	単位：千円	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳				
	事業費①	54,523	60,263	93,512	93,855	合計	93,512,216円			
	財源	特定財源	54,523	60,263	74,833	93,822	需用費	93,471,516円		
		一般財源	0	0	18,679	33	役務費	29,900円		
	職員人件費②	1,415	1,403	1,408	1,497	使用料及び賃借料	10,800円			
	総事業費（①+②）	55,938	61,666	94,920	95,352					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0		可燃ごみ指定袋売払収入						
28年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			有害ごみ処理事業				担当部	経済環境部			
款	項	目					担当課	ごみ減量推進室			
4	2	2					担当係	資源・管理係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	循環型社会・環境保全								
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理								
	目的	水銀等有害物質を含む廃棄物を適正に処理し、良好な環境の保全を図る。			主たる内容	水銀など有害ごみ（使用済み乾電池、蛍光管）を適正処理及び資源化する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画								
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
		対象者	市民		事業期間	昭和59年度～					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画			
		使用済み乾電池	36 t	使用済み乾電池	36 t	使用済み乾電池	37 t	使用済み乾電池	37 t		
使用済み蛍光管		18 t	使用済み蛍光管	17 t	使用済み蛍光管	18 t	使用済み蛍光管	18 t			
成果		水銀を含む有害な廃棄物を適正に処理し、環境に悪影響を及ぼさないようにした。									
課題											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度			
指標											
指標											
他市との比較検証		近隣市（安城市、知立市など）においても同様の有害ごみの収集を行っている。									
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳				
	事業費 ①		8,689	8,566	9,208	9,029	合計	9,208,229 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	163,080 円			
		一般財源	8,689	8,566	9,208	9,029	委託料	8,931,942 円			
	職員人件費 ②		707	701	704	749	負担金、補助及び交付金	113,207 円			
	総事業費（①+②）		9,396	9,267	9,912	9,778					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称					
26年度までの累積事業費		0									
28年度以降の事業費見込		0									

会計名			廃棄物処理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	不法投棄等で回収した廃棄物の処分				主たる内容	不法投棄に係るタイヤ等の処理			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
	対象者	市民			事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
タイヤ		1.35 t	タイヤ	0.86 t	タイヤ	0.36 t	タイヤ	1.0 t		
消火器		0本	消火器	130本	消火器	0本	消火器	35本		
ライター		4.7 t	ライター	4.0 t	ライター	2.75 t	ライター	4.0 t		
成果		適正に処理を行った。								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費 ①		1,123	3,168	3,774	8,101	合計	3,773,763 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	58,644 円		
		一般財源	1,123	3,168	3,774	8,101	役務費	469,157 円		
	職員人件費 ②		707	1,052	1,056	1,123	委託料	3,245,962 円		
	総事業費（①+②）		1,830	4,220	4,830	9,224				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
		26年度までの累積事業費		0						
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			施設管理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	不燃物埋立場の業務管理を適正に行い、埋立場の延命化を図る。				主たる内容	浸出液処理施設を始めとする不燃物埋立場の施設全般の運転維持管理及び随時の覆土による埋立整備			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和47年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		不燃ごみ（埋立処理分） 952 t		不燃ごみ（埋立処理分） 1,068 t		不燃ごみ（埋立処理分） 1,202 t		不燃ごみ（埋立処理分） 1,000 t		
成果		第1不燃物埋立場については廃止に向け、水質検査等を実施し、愛知県と協議した。また、ごみ分別の徹底を図り、第2不燃物埋立場の延命に努めた。								
課題		第2不燃物埋立場の能力を維持するため、適正に管理し更なる延命に努めていく。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
指標										
指標										
他市との比較検証		近隣市（安城市、知立市など）においても同様の一般廃棄物最終処分場を整備している。								
C 事業コスト		単位：千円		24年度 （決算）	25年度 （決算）	26年度 （決算）	27年度 （予算）	26年度 事業費内訳		
	事業費 ①		29,953	31,099	34,156	34,798	合計	34,156,136 円		
	財源	特定財源	168	343	156	303	需用費	15,523,642 円		
		一般財源	29,785	30,756	34,000	34,495	役務費	825,042 円		
	職員人件費 ②		1,415	1,403	1,408	1,497	委託料	16,857,936 円		
	総事業費（①+②）		31,368	32,502	35,564	36,295	使用料及び賃借料	14,545 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
		26年度までの累積事業費		0		ごみ埋立処分手数料				
28年度以降の事業費見込		0								
原材料費		600,264 円								
備品購入費		211,707 円								
公課費		123,000 円								

会計名 一般会計			施設補修事業				担当部	経済環境部		
款	項	目					担当課	ごみ減量推進室		
4	2	2					担当係	資源・管理係		
PLAN概要	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	放流水の水質確保に欠かせない不燃物埋立場浸出液処理施設の計画的な修繕等を実施し、機器及び設備修繕により施設の処理能力を維持する。				主たる内容	第1及び第2不燃物埋立場浸出液処理施設の各種ポンプ等、設備の取替え及び修繕、及び減容機の修繕。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和48年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO実績	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		活性炭吸着塔点検修繕 凝集沈殿槽レーキ修繕 汚泥脱水機整備修繕 制御盤シーケンサー更新修繕		有機汚濁モニター点検整備 活性炭吸着塔配管修繕 ブロワ設備制御盤修繕 超音波流量計取替修繕		活性炭吸着塔点検修繕 曝気攪拌ブロワ点検修繕 生物汚泥引抜きポンプ修繕 ろ過ポンプ配管等修繕 混和槽攪拌機取替修繕 砂ろ過器点検整備 有機汚濁モニター点検整備 原水計量槽取替修繕 原水槽水位計取替修繕 処理水ポンプ取替修繕		活性炭吸着塔点検修繕 曝気攪拌ブロワ点検修繕 有機汚濁モニター点検整備 砂ろ過器点検整備 硝化液循環ポンプ修繕		
成果		不燃物埋立場浸出液処理施設の計画的な修繕を実施し、機器及び設備修繕により施設の処理能力の維持に努めた。								
課題		施設の老朽化に伴い修繕箇所、修繕の頻度ともに増加傾向にある。第1不燃物埋立場は廃止に向けて現在の状態を維持しつつ、廃止を見据えた修繕計画により修繕費の削減を図る。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
Cコスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①		15,048	7,551	16,995	30,000	合計	16,994,880円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	14,246,280円		
		一般財源	15,048	7,551	16,995	30,000	工事請負費	2,748,600円		
	職員人件費②		707	701	704	1,497				
	総事業費（①+②）		15,755	8,252	17,699	31,497				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
		26年度までの累積事業費		0						
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			埋立ごみ分別事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	埋立場へ搬入される一般家庭から出る不燃ごみを場内で適正に分別して、埋立ごみを減量し、埋立場の延命を図る。			主たる内容	各家庭から収集した不燃ごみを埋立場で手選別により、金属等リサイクルするものと可燃ごみ、埋立ごみ等に分別し、適正に処理する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
	対象者	市民		事業期間	平成17年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		埋立ごみ	330 t	埋立ごみ	333 t	埋立ごみ	310 t	埋立ごみ	315 t
空き缶・金属類		155 t	空き缶・金属類	142 t	空き缶・金属類	130 t	空き缶・金属類	130 t	
破碎対象物		86 t	破碎対象物	26 t	破碎対象物	26 t	破碎対象物	25 t	
可燃物		212 t	可燃物	195 t	可燃物	178 t	可燃物	185 t	
硬質プラスチック		116 t	硬質プラスチック	126 t	硬質プラスチック	151 t	硬質プラスチック	120 t	
小型家電		30 t	小型家電	127 t	小型家電	123 t	小型家電	125 t	
合計		929 t	合計	949 t	合計	918 t	合計	900 t	
成果		埋立ごみの削減と適正な分別を実施し、埋立場の延命に寄与した。							
課題		埋立ごみをさらに減らすための分別方法の検討							
指標	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度
	成果指標	不燃ごみ分別量（埋立ごみ以外のもの）（t）			599	616	608	585	555
他市との比較検証	本事業は刈谷市独自の事業である。								
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①		30,671	30,671	31,547	31,858	合計	31,546,800 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	31,546,800 円	
		一般財源	30,671	30,671	31,547	31,858			
	職員人件費②		707	701	704	749			
	総事業費（①+②）		31,378	31,372	32,251	32,607			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			リサイクルプラザ運営事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみの減量化							
	目的	ごみの減量及びリサイクルの推進並びにリサイクル意識の啓蒙。			主たる内容	かりや消費者生活学校のリサイクルショップ等運営及びマザーズ工房運営に対し補助金を交付。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	かりや消費者生活学校			事業期間	平成10年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
リサイクルショップ		リサイクルショップ		リサイクルショップ		リサイクルショップ				
入場者数		12,783人	入場者数	12,533人	入場者数	10,690人	入場者数	13,000人		
出品点数		39,874点	出品点数	38,372点	出品点数	32,192点	出品点数	2,269,568円		
販売点数		21,622点	販売点数	21,065点	販売点数	17,237点	販売点数			
販売金額		3,896,730円	販売金額	3,591,730円	販売金額	2,806,720円	販売金額			
マザーズ工房			マザーズ工房		マザーズ工房		マザーズ工房			
布類回収量		830kg	布類回収量	875kg	布類回収量	438.5kg	布類回収量			
傘修理数		113本	傘修理数	203本	傘修理数	99本	傘修理数			
売上金額		359,902円	売上金額	262,362円	売上金額	219,871円	売上金額			
補助金額	2,245,700円	補助金額	2,243,545円	補助金額	2,257,774円	補助金額				
成果	かりや消費者生活学校と協働しリサイクルショップやマザーズ工房を通して、ごみの減量化、リサイクルの促進ができた。									
課題	効果的な広報の仕方を検討									
実績	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
	成果指標	リサイクルショップ入場者数（人）			12,783	12,533	10,690	13,000	14,000	
	指標									
C 事業コスト V	他市との比較検証									
	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費①		2,890	4,476	4,556	4,479	合計 4,555,881円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費 289,548円			
		一般財源	2,890	4,476	4,556	4,479	役務費 56,411円			
	職員人件費②		707	701	704	749	委託料 675,768円			
	総事業費（①+②）		3,597	5,177	5,260	5,228	使用料及び賃借料 1,276,380円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
		26年度までの累積事業費		0						
		28年度以降の事業費見込		0						
負担金、補助及び交付金				2,257,774円						

会計名			資源回収所設置事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみの減量化						
	目的	清掃センター内にある資源回収所を県道の開通にあわせ移設する。				主たる内容	資源受入のための簡易建物の設置及び外構の整備等を行う。		
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者					事業期間	平成26年度 ~ 平成26年度		
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実績	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
_____		_____		資源回収所設置		_____			
成果		環境センター敷地内に資源回収所を設置した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	1,685	0	合計	1,684,800 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	194,400 円	
		一般財源	0	0	1,685	0	工事請負費	1,490,400 円	
	職員人件費 ②		0	0	352	0			
	総事業費（①+②）		0	0	2,037	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設管理事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	環境センターの業務管理を適正に行い、し尿及び浄化槽汚泥処理の効率化を図る。			主たる内容	環境センターの管理業務の充実及び効率化			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成16年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		し尿	1,475kl	し尿	1,342kl	し尿	1,268kl	し尿	1,200kl
浄化槽汚泥		23,451kl	浄化槽汚泥	22,161kl	浄化槽汚泥	21,400kl	浄化槽汚泥	20,670kl	
成果		環境センターの業務管理を適正に行い、し尿及び浄化槽汚泥処理を行った。							
課題		今後、更なる希釈倍率の低下を図り、下水道使用料の縮減に努めていく。環境センターの省エネ診断結果を今後のセンターの省エネ管理に生かしていく。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証		近隣市（安城市、知立市など）においても市単独または一部事務組合にて同様のし尿処理場を整備している。							
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①		186,878	215,052	223,998	229,706	合計	223,998,384円	
	財源	特定財源	14,098	13,296	12,361	12,463	需用費	27,570,243円	
		一般財源	172,780	201,756	211,637	217,243	役務費	96,589円	
	職員人件費②		707	701	704	749	委託料	191,223,944円	
	総事業費（①+②）		187,585	215,753	224,702	230,455	使用料及び賃借料	5,107,608円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0		し尿処理手数料			
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			し尿収集処理事業				担当部	経済環境部	
款	項	目					担当課	ごみ減量推進室	
4	2	3					担当係	資源・管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	くみ取り対象世帯からのし尿収集業務を行い、公衆衛生の向上を図る。		主たる内容	くみ取り対象世帯からし尿を収集し、適切に処理する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	市民	事業期間	昭和28年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		し尿くみ取り量 1,475kl		し尿くみ取り量 1,342kl		し尿くみ取り量 1,268kl		し尿くみ取り量 1,140kl	
成果		くみ取り対象世帯からし尿を適切に収集した。							
課題		し尿等の処理量は年々減少しており、今後、収集体系の見直しが必要である。							
指標		指標名称（単位）			実績値		目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
	他市との比較検証	近隣市（安城市、知立市など）においても同様の事業を行っている。							
C 事業コスト V	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①		42,432	42,323	43,412	43,768	合計	43,411,912円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	43,411,912円	
		一般財源	42,432	42,323	43,412	43,768			
	職員人件費②		707	701	704	749			
	総事業費（①+②）		43,139	43,024	44,116	44,517			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設管理事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	4							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	清掃センターの施設管理の効率化を図る。			主たる内容	清掃センターの施設管理の効率化、高度化			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和51年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		消防設備保守管理委託 樹木管理委託 建物清掃委託 空調設備保守管理委託 空調設備修繕		消防設備保守管理委託 樹木管理委託 建物清掃委託 空調設備保守管理委託		消防設備保守管理委託 樹木管理委託 建物清掃委託 空調設備保守管理委託		消防設備保守管理委託 樹木管理委託 建物清掃委託 空調設備保守管理委託	
成果		施設の効率的な管理に努め、管理費の縮減に努めた。							
課題		施設管理の更なる効率化に努める必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		4,275	4,463	4,159	5,227	合計	4,158,859円	
	財源	特定財源	140	143	245	39	需用費	1,856,771円	
		一般財源	4,135	4,320	3,914	5,188	役務費	427,628円	
	職員人件費②		707	701	704	749	委託料	1,874,460円	
	総事業費（①+②）		4,982	5,164	4,863	5,976			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料			
28年度以降の事業費見込		0							